

世界中で湧き起こる“歯科医科連携”への期待 ～国民と医科を歯科医療に覚醒させるために～

日時 2月9日(日) 13時～16時

会員・無料

※通常と時間が異なりますのでご注意ください

会場 兵庫県保険医協会会議室 (神戸フコク生命海岸通ビル5階)

講師 松山市・にしだわたる糖尿病内科 院長 西田 亙 先生

定員 120人 (事前申込順) 対象 歯科医師、医師、歯科衛生士

2018年6月、アムステルダムで開催されたEuroPerio9において、アメリカおよびヨーロッパの歯周病学会が、19年ぶりに新しい歯周炎分類を発表した。この分類表の中に、「HbA1cと高感度CRP」が登場している。

なぜ、歯周炎の新分類が「糖尿病と慢性炎症」に配慮することになったのか？この理由と背景を知ることこそが、今後の歯科医科連携構築および推進のための鍵となる。

我が国においても、政府が発表する骨太の方針2018において「地域における医科歯科連携構築」の重要性が謳われ、同年には”歯科医科”を結ぶ新たな診療報酬として「診療情報連携共有料」が登場しているが、その裏には歯科医療のみが持ち得る「予防的力」が存在している。

演者は、10年にわたり歯科医科連携に取り組む中で、なぜこのような”口腔と全身を繋ぐ潮流”が世界中で生まれているのか？その背景を学術的根拠に基づき、糖尿病専門医の観点から理解した。本講演では、これらの最新知見を紹介する。【西田記】

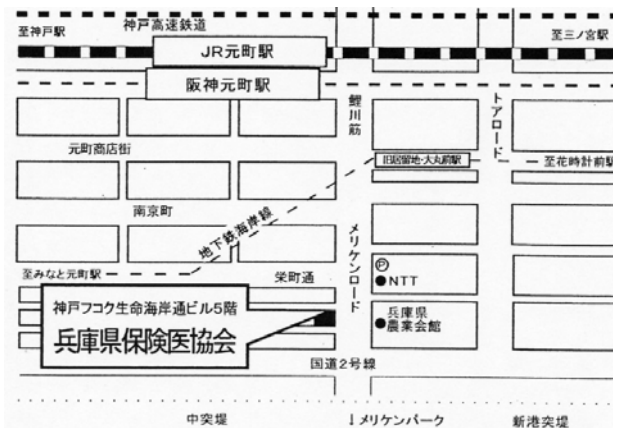
日本糖尿病協会

「療養指導医取得のための講習会」

「歯科医師登録医のための講習会」

登録予定*当日受講票をお渡しします

保険医協会会議室 地図



JR・阪神「元町」駅下車東口を南徒歩7分
お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

協会未入会の先生は、ご入会の上ご参加下さい。

参加申込書

2月9日 歯科定例研究会に参加します。

(返信 FAX:078-393-1802 TEL078-393-1809)

地区 () 市区町 () 医院名 ()

電話 () FAX ()

参加者氏名 () 職種 () 参加者氏名 () 職種 ()

参加者氏名 () 職種 () 参加者氏名 () 職種 ()

参加者氏名 () 職種 () 参加者氏名 () 職種 ()